

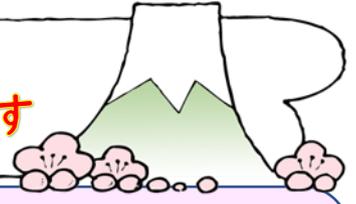


のびのび藤っ子

—子どもたちの笑顔があふれ、地域とともに伸びる学校—



明けましておめでとうございます
本年もどうぞよろしくお願いたします



保護者並びに地域の皆様におかれましては、ご家族ともに健やかに新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。

昨年は、本校の教育活動にご理解ご協力をいただき誠にありがとうございました。お陰様で、子どもたち一人一人が大きく成長することができました。新年を迎え、保護者・地域との繋がりをいっそう大切に、教職員一同、心を新たに子どもたちのために指導に当たって参ります。

さて、昔から「一年の計は元旦にあり」と言われています。この言葉は、一年の計画は、その年の初めに決めて実行するとよいということです。子どもたちが大きな夢の実現のために、この一年をどのように有意義に過ごすかはとても大事なことです。実行可能なしっかりした目標・計画(より具体的なもの)を立て、その目標の実現に向けて充実した日々を過ごしてほしいと思います。

特に6年生は、小学校生活6年間の集大成、そして、中学校生活のスタートの年です。一日一日を大切に、最高学年としての輝かしい姿を後輩に残してほしいです。719名の子どもたちが、夢の実現に向けた学校生活を過ごせるよう全教職員で支援していきたいと思ひます。

本校は、今年も「**笑顔いっぱい、生き生きと学ぶ藤っ子**」に向かって、保護者・地域の皆様と共に教育活動を進めていきます。今日から始まった3学期では、授業日数52日(5年52日、6年50日)と短いですが、卒業・進級に向けた1年間のまとめの学期となります。また、新学年に備える始まりの“0学期”とも言えます。

保護者・地域の皆様、今年も藤久保小学校の教育活動にご協力の程よろしくお願申し上げます。



子どもたちの力を大きく伸ばし、未来を拓く

今年は、巳年です。巳年、これまで努力してきたことが実を結び始める年だと言われています。また、蛇は脱皮をすることから、自分の殻を破り、新たな挑戦ができる年になるそうです。そして、新たな成長を遂げ、さらに新しい段階へ進めるようになります。今年も大変縁起のよい年になりそうです。今年も子どもたちの夢と可能性を大きく伸ばし、未来を拓いていきたいと思ひます。



心を込めて「いただきます」「ごちそうさま」のあいさつを ～生命に感謝して～

「いただきます。」「ごちそうさま。」は、食事の最初と終わりに感謝の気持ちを込めてするあいさつです。本校の子どもたちは、このあいさつがとてもよくできています。そのため、給食をいつも大切に丁寧に食べている様子が見られます。(家庭での躾のおかげです。)

食事の調理に携わった人々と肉や魚などの生命に対する感謝の気持ちを表すことで心が育ちます。藤久保小の給食は、給食センターの栄養士さん、調理員さんたちが真心を込めて作っているので、いつもとても美味しいです。学校では給食を通して人々への感謝、生命への感謝の心を大きく育てていきます。

「いただきます。」「ごちそうさま。」のあいさつと共にSDGs(持続可能な開発目標)や食品ロスの問題等についても指導していきたいと思ひます。



今月の生活目標 進んであいさつをしよう

新年を迎え、新たな気持ちであいさつに力を入れ、自分の心を大きくしましょう。